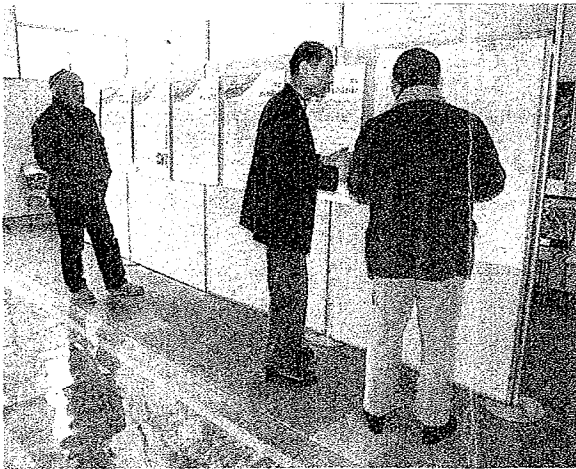


2011年(平成23年)1月13日(木曜日)

増毛山道の歴史知って

石狩でパネル展



増毛山道を紹介しているパネル展

【石狩】かつて石狩市浜益区から留萌管内増毛町を結ぶ交易路だった「増毛山道」(27・8キロ)を紹介するパネル展が、14日まで市役所1階ロビーで開かれている。

増毛山道は1857年(安政4年)、当時運送業などを営んでいた場所請負人伊達林右衛門が開削。産業や生活道路として使われたが、交通網の発達で昭和20年代以降は廃れた

という。

パネル展は、この山道の復元に取り組むNPO法人「増毛山道の会」(伊達東会長)の主権。山道の航空写真や道中にあつた駅通、山道ができた経緯などを記したパネル約40点を展示している。

同会は昨秋までに増毛側の11・2キロをササ刈りして整備した。伊達会長は「今後数年かけて浜益側も整備し、多くの人に歴史を感じてもらいたい」と話していた。(上田貴子)